



石川労福協

第 507 号 2010年4月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 上田 弘志
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行
定 価 一部 20円
昭和39年3月30日 第三種郵便物認可

～労福協と蘇州市総工会が交流～



写真左から、一明団員、坂本団員、朱副主席、嶋垣団長、金主席、才田秘書長
高副主席、高団員、陳副秘書長



蘇州市総工会にて



曹蘇州市副市長へ記念品贈呈

労福協の「第 11 次友好訪中代表团」が3月 22 日から7日間、蘇州市総工会の招きにより中国を訪問した。今回は嶋垣利春副理事長が団長を務め、5人の代表团が蘇州市総工会、蘇州市人民政府、浙江省総工会、中華全国総工会、上海市総工会の順に各地を訪れ友好関係を深めた。

蘇州市総工会への訪問では、金明主席をはじめ多くの役職員が出迎え熱烈歓迎を受けた。

会談では、金主席から「1500 年の歴史と文化の町へようこそ。中国はリーマンショックを克服し 10% の経済成長を遂げた。総工会には 5 万組合 200 万人が加入している。現在、貧しい労働者に対する職業訓練・紹介、資金援助等に力を注いでいる」と話し、総工会ビルの 1 階

に開設した『相談窓口』を案内してくれた。

この相談窓口は労福協のライフサポートセンターと似ており、総工会の新たな業務として市民の好評を得ているとの説明があった。

嶋垣団長からは「ご招待に感謝する。中国のめざましい発展に貢献している総工会に敬意を表する。最新の中国事情を見聞し、成果を持ち帰りたい。」と述べた。会談では双方が取り組んでいる課題の情報交換を行った。最後に今後の友好訪問の時期(基本的に 9 月)と期間(6 日間に短縮する)について確認しあい約 2 時間の会談を終えた。

その後、蘇州市人民政府を表敬訪問し、嶋垣団長が曹福竜副市長に金沢市長から預かった親書を手交した。

蘇州市総工会との交流の沿革

労福協は、1984 年、中華全国総工会の受入れにより石川県勤労者県民訪中団 290 名を派遣した。その際、金沢市と蘇州市が友好都市である関係から蘇州市総工会を表敬訪問し、労働団体との交流を進めることとなった。その後、労福協と蘇州市総工会は、独立平等、相互の尊重と内部事務不干渉の原則をもとに、

86 年から互いに代表団の派遣・友好訪問を行い、友好交流はたゆまず発展し、双方の友誼は日増しに深まってきた。

具体的には、労福協は 86 年から今回(2010 年)を含め計 11 回の訪中代表団を派遣し、また蘇州市総工会からは 88 年より計 11 回の考察団を受入れてきている。

さらに、労福協では、訪中旅行団として 95 年 6 月から計 8 回延べ 137 名を派遣してきた。

第8回労働者福祉基金管理委員会

4月16日(金)フレンドパーク石川において、委員8名の出席のもと開催された。

委員会では、2009年度事業報告として、例年どおり1,320万円(事業団体820万円、自治体500万円)が新規に積立てられたことで、積立累計額は485,981,356円となったことが報告された。次いで、2010年度事業計画については、新たな積立金として事業団体は910万円、自治体は従来どおり500万円の合計1,410万円の拠出、積立が見込まれており、2010年度末で基金の積立目標額が5億円に達する見込みであることのほか、運用見込み益320万円については全額を従来どおりライフ・サポートセンター活動に助成するとした。

さらに、①2010年度末で5億円の目標を達成することから、運用益を活用した「5億円達成記念事業」を2011年度に実施する②2011年度以降の新規積立については、本年8月の労福協理事会で協議する③基金管理運営規定の改正については、新公益法人移行問題もあり今後の課題とする。以上のことが確認された。

子育て支援 いしかわ緊急サポートネットワーク

会員登録状況／サポート状況 2010年3月現在

地域センター	サポート会員	利用会員	サポート回数
すず	6	12	14
わじま	2	12	5
ななお	7	4	0
はくい	4	6	14
かほく	19	65	15
かなざわ	164	463	1,065
はくさん	38	86	34
こまつ・のみ	21	41	77
かが	0	0	0
計	261	689	1,224

福祉事業団体紹介パンフレットを発行

労福協は、労働者福祉事業団体を紹介するパンフレットを全面リニューアルして3月末に発行した。2003年4月に初版を発行して以降、一部変更をしつつ6回の発行をしてきましたが、今回は、より親しみやすく分かりやすい紙面とするために、企画段階から根本的に見直した。

早速、この新しいパンフレットを金沢市内に戸配したところ、「なんでも相談」「ジョブいしかわ」等に10日間で60件もの問い合わせがあり、大きな反響があった。



全面リニューアルされたパンフレット

NEXT50 いしかわ ～ありがとう50年 これからも全労済～

—ZENROSAI—



一人ひとりの声をチカラに、
確かな未来をつくっていく。

こくみん共済	総合医療共済	ひせいめい共済
ねんきん共済	GHI火災共済	火災共済
マイカー共済	自賠責共済	交通共済
団体生命共済	セレクト移住共済	雇用共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら
全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

アジア・アフリカ支援米を発送

食とみどり、水を守るいしかわネットワークは3月10日(水)、金沢市役所前広場においてアジア・アフリカ支援米発送式を行った。

昨年春に田植えし秋に収穫された支援米を、今回はWFP(国連食糧援助機構)よりアジア地域・カンボジアへの発送が決定したのを受けて実施することとなった。

発送式にはネットワーク構成組織より約40名が参加し、この間の取り組みが報告された後、飢餓に苦しむカンボジアの人々へ600kgを送った。



支援米の一部を前にしての発送式

愛のエコキャップ運動

労福協及び福祉事業団体などで昨年から取り組んでいる「愛のエコキャップ運動」に温かいご協力をいただき感謝します。

お陰さまで、今年3月までに23,078個を回収することができ、28.8人分のワクチンの提供ができたほか、181.7kgのCO₂発生を抑制することができました。これからも、引き続きご協力をお願いします。



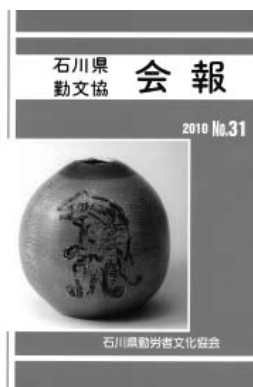
- キャップ400個で10円のワクチン代ができ、20円でポリオワクチン1本分、一人の子どもの命が救えます。
- キャップ400個をゴミとして焼却処分されると3,150gのCO₂が発生します。

これからの行事予定

開催日	曜日	行 事	会 場	(4月22日現在) 主 催
5月 1 日	土	第81回石川県統一メーデー	県中央公園 他7会場	メーデー常任実行委員会 他
1 日	土	メーデー協賛「勤労者春季ロードレース」	金沢市街地	勤体協
9 日	日	移動相談所 in 白山 (なんでも相談)	白山市民交流センター	連合石川・正規労働センター、労福協
11 日	火	認知症サポーター養成講座	フレンドパーク石川	金沢地域 LSC
12 日	水	メーデー協賛「グラウンドゴルフ大会」	金沢市大和町広場	連合石川
15 日	土	メーデー協賛「囲碁・将棋大会」	フレンドパーク石川	〃
18 日	火	メーデー協賛「チャリティーゴルフ」	小松市	〃
22 日	土	作品受付 メーデー協賛「写真サロン・フローラルアート展」(~23)		勤文協
23 日	日	メーデー協賛「勤労者綱引競技大会」	金沢市城西体育館	勤体協
28 日	金	第48回通常総会	フレンドパーク石川	労福協
28 日	金	金沢地域 LSC 総会	〃	金沢地域 LSC
29 日	土	アジア・アフリカ飢餓国支援米の田植え (予定)	金沢市牧山 (予定)	食とみどり水を守るいしかわネットワーク
30 日	日	クリーン・ビーチ石川	金沢市内海岸 (未定)	金沢地域 LSC
6月 3 日	木	労福協全国研究集会	名古屋市	中央労福協
3 日	木	珠洲・能登地域 LSC 総会	ラブリオ恋路	珠洲・能登地域 LSC
3 日	木	勤体協第43回定期総会	フレンドパーク石川	勤体協
3 日	木	メーデー協賛「写真サロン・フローラルアート展」	県内9会場	勤文協
4 日	金	羽咋地域 LSC 総会	羽咋労働会館	羽咋地域 LSC
5 日	土	木場潟ウォーキング	木場潟	小松・能美地域 LSC

※4月22日現在の予定です。各行事については主催者にご確認ください。

勤文協が会報を発刊



会報No.31

勤文協(石川県勤労者文化協会)は、毎年発行している会報「No.31」を発行した。

会報には、今年度秋に開催の「第60回勤美展」に向けての特集を組み、石川県知事をはじめ、金沢市長、北陸労金石川県本部や全労済石川県本部、石川労福協など各界から寄せられたお祝いの言葉のほか、昨年の第59回勤美展にて厚労大臣賞を受賞された方々の喜びの声、顧問の氷田清風氏(書道)の『思うこと』は「戦地での“生きることの厳しさ”や“陣地を守る創意工夫”」など、読み応えのある内容で綴られている。

勤体協

同協会の冬季体育大会のバスケットボールの男子4組と5組、春季体育大会のバレーボールが行われ、熱戦が繰り広げられた。



競技結果

冬季大会「バスケットボール」

男子4組(3月21日、白山市若宮体育館)

優勝 DISCOVERY、準優勝 KBC、3位 Brudda

男子5組(3月28日、金沢市中央市民体育館)

優勝 Red・Camellia、準優勝 FIVE・STAR、3位 RUNRUNRUN

春季大会「バレーボール」

男子、女子、ママさん(4月11日、金沢市総合体育館)

男子:優勝 BBクラブ、準優勝 YHKクラブ、3位 BLOOD・STONE

女子:優勝 YHKクラブ、準優勝 夕日寺クラブ、3位 Still

ママさん(リンク戦):優勝 二塚クラブ、準優勝 額イーグル、3位 おしの、4位 米丸クラブ

貧困のない健全な市民社会をつくる北陸会議

貧困のない健全な市民社会をつくる北陸会議(喜成清重代表幹事)は、4月3日石川県司法書士会館において約30名が出席して平成22年度定時総会を開催した。



総会での喜成代表

総会に先立ち、小川浩司加賀市市民部地域支援課課長補佐より、加賀市における生活保護(支援)の実態についての講演があった。

続いての総会では、喜成代表が「昨年度は、ハローワークと連携し生活再建相談会を開催できた。これをきっかけに金沢市役所にて毎月1回の定期相談会開催に至るなど一定の前進を見ることができた。」と挨拶したあと、多重債務者、生活保護者の支援などの事業計画のほかすべての議題を承認して閉会した。

全労済地域推進委員会会議が開催

労福協ライフ・サポートセンター運動に係わる全労済石川県本部の2009年度地域推進員会議が4月8日(木)労済会館で開催された。

冒頭、本田和雄全労済石川県本部理事長から日頃の活動に対するお礼のあと、新年度方針の3本柱として「新しい保険法への対応」、「自然災害共済の大型化制度」、「50周年事業」を取り組んでいくと挨拶した。

会議では、新年度の3本柱の方針について具体的な説明があったあと、「推進員、ライフ・サポートセンター、全労済職員は連携が不足している」など活発な意見交換があり、今後の取り組みに反映したいと締めくくり終了した。



会議の様様

輪島・穴水地域ライフサポートセンター

第7回LSCボウリング大会



楽しくプレーに興じる参加者

まだ肌寒い3月27日(土)クアトロブーム鹿島においてボウリング大会を開催した。

大会は、4歳から79歳までの21名が参加し楽しく熱くゲームを行うことができた。

最後に「来年は、今回よりも参加を増やすことが課題である。」と締めくくり終了した。

優勝：上野正剛、準優勝：亀田百子

三位：寒長弘子

車椅子を福祉施設へ寄贈

当LSC行事で参加者から募ったカンパ金などをもとに車椅子2台を購入し、3月25日(木)輪島市内の福祉施設に寄贈した。

当日は、LSCを代表して上野会長、園又副会長、森屋事務局次長の3名が門前あかかみ特別養護老人ホーム、老人保健施設百寿苑を訪問し、それぞれ車椅子1台を寄贈した。

例年、ボランティア活動として、会員から集めたタオルも贈呈しているが、今年は予定数が集まらなかったため、来年度に贈呈時期を延期することとした。

輪島・穴水地域LSC 境 薫

金沢地域ライフ・サポートセンター

労済部会セミナーを開催

3月25日(木)午後6時から労済会館において「責任世代の保障」セミナーを開催した。

20名余りの参加者を前に、講師の長山良治全労済事業推進部長は、「年代別に保障の見直しが必要だが、その前に、現在の保障内容と掛け金を知ることがもっとも重要だ」と述べた。

小難しい保険や保障の研修を分かりやすく、笑いを伴いながらの1時間半だった。

参加者の年代は、さすがに40代後半から50代半ばの参加構成だったが、今後、参加者を増やす方法を探りたい。

金沢地域LSC 事務局次長 吉田寿子



真剣に聴入る参加者

5000lmプロジェクター
電動スクリーン
料金 据え置き **導入**



より快適にご利用いただけます
是非この機会にご利用申込みください

石川県勤労者福祉文化会館
フレンドパーク石川

〒920-0024 石川県金沢市西念3丁目3番5号

予約は
電話で
OK!

(076) **234-2421**

七尾・鹿島地域ライフ・サポートセンター

福祉団体に車イスなどを贈呈

七鹿LSCと労金七尾支店は3月23日(火)、七鹿LSCの今年度行事に参加された方からの善意の募金をもとにして、七尾市の特別養護老人ホーム「あっとほーむ若葉」に車イス1台と、中能登町社会福祉協議会に車イス用テーブル2台を贈呈した。

当日は、七鹿LSCの野田会長、井村事務局長及び津田労金七尾支店長がそれぞれに出向き贈呈し、贈呈先からは「利用者の方からも喜ばれ感謝している。大切に使用したい。」とのお礼をいただき、この取り組みをしている私達の労

苦も報われた思いでした。

ひとり一人の力は小さくても積み重なれば大きな取り組みです。今後の活動にも“共に友に”といったお互いを理解し支えあう姿勢を持ち、よりよい地域創りの輪へとさらに広げられるよう努力しつなげていこうではありませんか。



車イスを贈る関係者

七尾・鹿島地域LSC 事務局長 井村幸喜

お聞かせください

より良き紙面とするため、ご意見、ご要望をEメールまたは郵便やFAXでお待ちしております。お気軽にお寄せください。

Eメール: info@ishikawa-rofukukyo.jp

FAX: (076) 231-1731

郵便宛先: 〒920-0024

金沢市西念三丁目3番5号

石川県労働者福祉協議会

「機関紙編集」係

〈編集後記〉

誇らんばかりと花を咲かせた桜の木も、いつの間にか豊かな新緑の姿に変身しようとしている。この号がお手元に届く頃には、目にも清々しい姿を見せていることでしょう。生き生きとした自然のパワーのおこぼれをいただきたいと思う。(上)

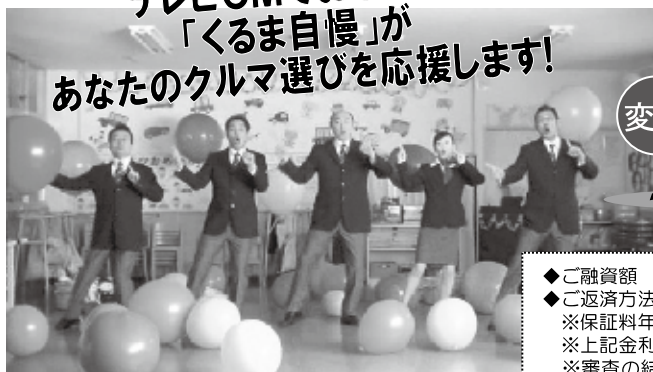
ろうきん自動車ローン 2010年5月31日まで

無担保

くるま自慢

キャンペーン実施中!

テレビCMでおなじみ、
「くるま自慢」が
あなたのクルマ選びを応援します!



キャンペーン
最優遇金利

変動

年 **1.90** % ~ 年 **2.60** %

キャンペーン
基準金利

◆ご融資額 最高500万円 ◆ご返済期間 最長10年
◆ご返済方法 毎月返済または、毎月返済・ボーナス返済の併用
※保証料年0.5%または年1.4%が別途必要です。
※上記金利は、2010年4月1日現在適用中。
※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。

詳しくは、最寄りの〈ろうきん〉までお問合せください。

北陸ろうきん

検索

